

令和4年度会務報告並びに事業報告

(以下敬称略)

(1) 会務報告 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 会員状況 現在会員数 300名 (会員 242名、賛助会員 58名)
診療所数 261施設

入会 11名 (会員 10名、賛助会員 1名)
退会 5名 (会員 3名、賛助会員 2名)

入会者：(会 員) 浅田 延佳 稲田 貴士 乾 達哉 岩朝 義浩 戎 伸一郎
首藤 由江 田矢 眞理 土井 敏治 野田 哲朗 松本 直樹
(賛助会員) 水田 直樹

退会者：(会 員) 上田裕紀子 山口 晃
(賛助会員) 杉山 秀大 中山 温信

物故会員：(会 員) 小池 哲子 (令和4年6月27日)

種別変更：(賛助会員より正会員へ) 勝田 充代 田川 亮
(正会員より賛助会員へ) 勝田 洋一 杉山 篤男 田川 精二 辻本 士郎
松本 和雄

休会者：(会 員) 山下 正
(賛助会員) 川田 璋

(2) 事業報告

庶務関係

出席者

1 会議 通常総会 (令和4年6月25日) 於 アットビジネスセンター心斎橋駅前 (Web併用)
148名 (含委任状・書面議決)
理事会 13回 事務局 (Web会議併用)
三役会議 12回 事務局 (Web会議併用)

広報関係

1 大精診ニュース発行 (デジタル版) 令和4年4月～令和5年3月
2 大精診誌発行 令和5年3月 (第47号)
3 「精神科診療所外来医療機関リスト」発行 令和4年10月
4 マスコミ関係

毎日放送ラジオ「ドクターM」 大賀医院 大賀 征夫

- ・令和4年5月7日「精神科に相談してみませんか」
- ・令和4年5月21日「精神科ではどんな治療をするの？」

NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」 田中精神科医オフィス 田中 千足

- ・令和4年5月25日「新入社員の憂うつ」

大阪府医師会・ATCエグゼクティブ「エイジレス健康講座」 セブンメンタルクリニック 井手 健太郎

- ・令和4年7月18日「自律神経のクセ」

【令和4年度会務・事業報告】

学術関係

参加者数

1 総会特別講演

令和4年6月25日〔学術委員会〕於 アットビジネスセンター心斎橋駅前/ハイブリッド 62名
特別講演「精神科治療ガイドラインの教育・普及・検証によって臨床現場の何が変わるのか？」
演者：国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部 部長 橋本 亮太

2 第32回大精診・大精協同学術講演会

令和5年3月25日〔学術委員会〕於 住友ファーマ(株)大阪本社/ハイブリッド 62名
一般講演「リカバリーを目指した急性期統合失調症を考える
～ルラシドン塩酸塩錠とブロナンセリン経皮吸収型製剤をどう使い分けるか～」
演者：医療法人誠心会あさひの丘病院 院長 福島 端
特別講演「アールブリュットについて」
演者：関西医科大学医学部精神神経科学講座 教授 木下利彦

3 学術研究会

- ①令和4年4月23日〔学術委員会〕於 Web配信（発信元：事務局） 42名
一般講演「再発再燃を防ぎ、リカバリーを目指した統合失調症薬物療法を考える」
演者：かつもとメンタルクリニック 院長 勝元 榮一
特別講演「腸管を介さないアプローチ～DPAによる治療と剤型選択の重要性～」
演者：医療法人山口病院 副院長 奥平 智之
- ②令和4年5月28日〔学術委員会〕於 Web配信（発信元：事務局） 71名
講演「うつ病治療におけるrTMS療法という選択肢 ～病診連携における現状と今後～」
演者：大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 講師 高橋 隼
演者：関西医科大学総合医療センター精神神経科 講師 池田 俊一郎
- ③令和4年6月4日〔高齢者問題検討委員会〕於 Web配信 29名
特別講演「統合失調症患者さんとの関わり方 ～剤型の利点を最大化するために～」
演者：医療法人社団宙麦会ひだクリニック 院長 肥田 裕久
- ④令和4年7月2日〔学術委員会〕於 Web配信 54名
特別講演「コロナ後のうつ病について」
演者：香川大学医学部精神神経医学講座 教授 中村 祐
- ⑤令和4年7月16日〔学術委員会〕於 TKP ガーデンシティ PREMIUM大阪駅前/ハイブリッド 53名
講演「統合失調症治療を再考する～遅発性ジスキネジアの治療とともに～」
演者：和歌山県立医科大学神経精神医学教室 教授 紀本 創兵
- ⑥令和4年7月30日〔産業精神保健委員会〕於 スイスホテル南海大阪/ハイブリッド 59名
一般講演「発達障害を併存するうつ病」
演者：近畿大学医学部精神神経科学教室/リハビリテーション医学教室 講師 花田 一志
特別講演「うつ病治療のアンメット・ニーズに応える
～認知機能障害とエモーショナル・ブランディングの改善をめざして～」
演者：医療法人ひまわり もりおか心のクリニック 院長 上田 均
- ⑦令和4年8月20日〔地域精神福祉委員会〕於 Web配信 38名
講演「ひきこもり（SDS）の理解と訪問看護師の役割」
演者：特定非営利活動法人精神医療ホーセター訪問看護ステーションいしずえ 代表理事 田邊 友也
学術講演「多機能型診療所でパーソナルリカバリーを支援する ～コロナセンターの使用経験を含めて～」
演者：医療法人三家クリニック 院長 三家 英明
- ⑧令和4年8月24日〔産業精神保健委員会〕於 Web配信（発信元：事務局） 33名
特別講演「腸内細菌のポテンシャル；発達からうつ病まで」
演者：鳥取大学医学部脳神経医学講座精神行動医学分野 教授 岩田 正明
- ⑨令和4年8月27日〔自殺対策検討委員会〕於 Web配信 37名
講演Ⅰ「睡眠薬・抗不安薬の適正使用と出口戦略」
演者：医療法人悠仁会 理事長 稲田 泰之

【令和4年度会務・事業報告】

- 特別講演「不眠症の新たな治療戦略～睡眠薬の適正使用について～」
演者：北里大学医学部精神科学 主任教授 稲田 健
- ⑩令和4年9月3日〔児童青少年問題検討委員会〕於 TKP 大阪御堂筋カファレンスセンター/ハイブリッド 37名
一般講演「子どもの睡眠障害と神経発達症」
演者：地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター児童青年精神科 医長 岩倉 慶裕
特別講演「精神科診療に生かすトラウマインフォームドアプローチ」
演者：岩手医科大学医学部神経精神科学講座/岩手医科大学附属病院児童精神科 教授 八木 淳子
- ⑪令和4年9月24日〔処方薬乱用・依存防止委員会〕於 Web 配信（発信元：事務局） 42名
講演「恐怖のON症状とOFF症状のスイッチ～PTSDと睡眠への影響～」
演者：自衛隊阪神病院 精神科医官/株式会社国際電気通信基礎技術研究所 連携研究員 千葉 俊周
- ⑫令和4年10月1日〔妊産婦メンタルケア連携委員会〕於 Web 配信（発信元：事務局） 67名
講演「向精神薬と妊娠・授乳」
演者：順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院メンタルクリニック 教授 鈴木利人
- ⑬令和4年10月15日〔産業精神保健委員会〕於 ヴィアーレ大阪/ハイブリッド 162名
【第46回産業精神保健講演会 関西産業健康管理研究協議会・関西心理相談員会共催】
テーマ「コロナ禍における復職と最近のリワークの動向」
基調講演「コロナ禍における復職と最近のリワークの動向」
演者：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪障害者職業センター 金澤 恭子
シンポジウム「働き方の変革に応じたリワークの活用」
シンポジスト：
精神科医の立場から (医)悠仁会稲田クリニック 院長 稲田 泰之
産業医の立場から 日本電産株式会社本社 専属産業医 西田 典充
コメンテーター：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大阪障害者職業センター 金澤 恭子
- ⑭令和4年11月19日〔処方薬乱用・依存防止委員会〕於 日本新薬㈱関西支店/ハイブリッド 36名
学術講演「アルコール依存症の診断と治療～大阪府の取り組みも含めて～」
演者：東布施野田クリニック 名誉院長 辻本 士郎
- ⑮令和4年11月26日〔学術委員会〕於 住友ファーマ㈱大阪本社/ハイブリッド 30名
【～Looking to the future～】
講演1「大学時代の研究や専門領域について」
演者：あさだメンタルクリニック 院長 浅田 延佳
講演2「コロナ禍での新米大阪精神科診療所協会理事としての活動」
演者：医療法人大賀医院 院長 大賀 征夫
特別講演「双極性障害と統合失調症のバイオマーカーとルラシドンの有用性について」
演者：大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 講師 影山 祐紀
- ⑯令和4年12月17日〔自殺対策検討委員会〕於 Web 配信（発信元：事務局） 41名
特別講演「職域のうつと自殺予防対策」
演者：大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学 教授 井上 幸紀
- ⑰令和5年2月18日〔産業精神保健委員会〕於 ヴィアーレ大阪/ハイブリッド 239名
【第47回産業精神保健講演会 関西産業健康管理研究協議会・関西心理相談員会共催】
テーマ「現代社会と増大する不安 ～不安障害再考～」
基調講演「現在、これからの臨床で診る不安や強迫～うつ病との関連を含めて」
演者：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授 松永 寿人
シンポジウム「コロナ禍での職場環境の変化と不安障害等のメンタルヘルス不調」
シンポジスト：
精神科医の立場から やすだメンタルクリニック 院長 安田 究
産業医の立場から (一財)京都工場保健会 理事/産業保健推進本部 医療部長 森口 次郎
コメンテーター：兵庫医科大学 精神科神経科学講座 主任教授 松永 寿人
- ⑱令和5年3月11日〔医療制度委員会〕於 Web 配信 64名
学術講演「患者のライフスタイルを考慮した統合失調症治療

【令和4年度会務・事業報告】

～ブロナンセリン経皮吸収型製剤を患者の地域生活に生かす～

演者：医療法人社団宙麦会ひだクリニック 院長 肥田 裕
経験を語り継ぐ「中井久夫その折り合い あるいは “世に棲む” 中井久夫」
演者：兵庫教育大学大学院人間発達教育 教授 岩井 圭司

4 勉強会

・【中止】大阪弁護士会合同勉強会〔自殺対策検討委員会〕

5 治療ガイドライン講習会〔学術委員会〕

- ①うつ病治療ガイドライン講習（講義パート）令和4年7月9日 於 Web 配信 58名
1. 治療計画の策定 勝元 榮一（かつもとメンタルクリニック）
 2. 軽症 橋本 亮太（国立精神・神経医療研究センター）
 3. 中等症・重症 山田 恒（兵庫医科大学）
 4. 精神病性 橋本 亮太（国立精神・神経医療研究センター）
 5. 児童思春期 安田 由華（生きる育む輝くメンタルクリニック）
 6. 睡眠障害とその対応 山田 恒（兵庫医科大学）
 7. その他の臨床的諸問題「高齢者のうつ病」「妊産婦のうつ病」安田 由華（生きる育む輝くメンタルクリニック）
- ②統合失調症薬物治療ガイドライン2022講習（講義パート）令和4年9月10日 於 Web 配信 53名
1. 治療計画の設定 勝元 榮一（かつもとメンタルクリニック）
 2. 急性期 山田 恒（兵庫医科大学）
 3. 安定・維持期 山田 恒（兵庫医科大学）
 4. 錐体外路系副作用 山田 恒（兵庫医科大学）
 5. その他の副作用 勝元 榮一（かつもとメンタルクリニック）
 6. 治療抵抗性 橋本 亮太（国立精神・神経医療研究センター）
 7. その他の臨床的諸問題①、② 安田 由華（生きる育む輝くメンタルクリニック）

6 【中止】事例検討会〔地域精神福祉委員会〕

7 【中止】職員研修交流会〔地域精神福祉委員会〕

8 新年伝達講習会〔福利厚生委員会〕

令和5年2月4日 於 ホテル阪急インターナショナル 38名
伝達講習「請求業務についてのQ&A」
大精診精神科医療研究奨励金交付事業発表
「VRアプリケーションを用いた不安症エクスポージャー療法の導入及び効果検証」
発表者：医療法人悠仁会稲田クリニック
特別講演「エピジェネティクスとはなにか？」
演者：大阪大学 名誉教授 仲野 徹

9 アンケート調査

- ①令和5年3月「医業経営」アンケート調査〔医療経済委員会〕回答●件
- ②令和4年9月 大精診会員基礎調査〔事務局〕回答135件

地域医療関係

1 精神科医療研究奨励金助成〔学術委員会〕

「うつ病患者の再発予防を目的とした当事者ガイドを用いた
集団心理教育の有用性に関する多施設共同介入研究」
申請者：EGUIDE 指導医当事者ガイドグループ（代表者 坪井貴嗣）
「治療抵抗性うつ病患者のグルテン感受性と食事療法の治療有効性」
申請者：本山 美久仁

【令和4年度会務・事業報告】

- 2 精神障がい者就労促進プログラム事業出前講座〔地域精神福祉委員会〕
浅香山病院：令和5年1月24日～3月2日（全2回）
- 3 【中止】被災地支援活動（石巻 からころステーション）〔災害対策・震災支援委員会〕
- 4 災害対策 会員安否確認〔災害対策・震災支援委員会〕
令和4年9月2日 安否確認訓練 回答 109件
令和5年3月11日 安否確認訓練 回答 124件
- 5 大精診・大精協役員意見交換会
第40回 令和4年11月22日 於 ヴィアーレ大阪 14名（大精診8名、大精協6名）
- 6 関西精神科診療所協会研究会 令和5年1月9日 於 ホテルグランヴィア大阪（WEB併用） 14名
- 7 大阪府単科医会連合代表者会議
第1回 令和4年7月7日 於 大阪府医師会館 出務会員 李 利彦
第2回 令和4年11月24日 於 大阪府医師会館
第3回 令和5年3月2日 於 大阪府医師会館

公益事業関係

- 1 精神科医による一心の健康オンライン相談〔企画啓発事業委員会〕
・第37回 令和4年9月25日 於 Web配信 相談件数6件
出務会員 石田 徹、稲田泰之、大賀征夫、勝元榮一、金本絵里、堤 俊仁、中村芳昭、西川瑞穂、安田由華、渡辺徹也
- 2 【中止】メンタルヘルスフォーラム〔企画啓発事業委員会〕
- 3 大精診市民講演会〔企画啓発事業委員会〕
・第128回 令和4年9月1日～30日 於 Youtubeによる限定公開配信 前編153、後編118視聴
「睡眠とメンタルヘルス」
講師：関西医科大学総合医療センター精神神経科 池田 俊一郎
・第129回 令和4年10月22日～11月6日 於 Youtubeによる限定公開配信 178回視聴
「頼まれたら断れない、優しすぎる人たち ～あがり症と誤解され続ける社交不安症～」
講師：なんば・ながたメンタルクリニック 院長 永田 利彦
・第130回 令和4年12月17日 於 港区役所 53名
「聞いてみよう 高次脳機能障がいのこと」
講師：なやクリニック 院長 納谷 敦夫
・第131回 令和5年1月27日 於 此花区役所 90名
「もっと知りたい パニック障がい 適応障がい」
講師：ねむの木メンタルクリニック 院長 片上 素久
・第132回 令和5年2月1日～28日 於 Youtubeによる限定公開配信 154回視聴
「コロナ禍のメンタルヘルス ―女性のライフサイクルにおけるうつ病―」
講師：医療法人聖心会清水クリニック 院長 清水 聖保
・第133回 令和5年2月1日～28日 於 Youtubeによる限定公開配信 114回視聴
「こころのサインに気づこう ～ストレスへのセルフケア～」
講師：ひろたクリニック 院長 廣田 卓也
・第144回 令和5年2月17日 於 寝屋川市アルカスホール 153名
「HSPを自律神経からとらえる」
講師：三家クリニック 三家 英彦
- 4 リーフレット制作〔自殺対策検討委員会〕【大阪府自殺対策民間団体支援事業補助金交付事業】
「未来ある あなたのこころと共に ―大精診会員診療所案内（新型コロナウイルスのメンタルヘルス）」

【令和4年度会務・事業報告】

令和5年1月 5,000部発行

5 啓発動画制作〔児童青少年問題検討委員会〕

「もしかして『うつ』かも？【中学生・高校生編】」令和5年3月制作

6 大阪市精神科一次救急医療体制整備事業〔精神科救急委員会〕【大阪市委託事業】

・精神科一次救急診療所の運営 当番出務協力登録会員139名、スタッフ31名

相談件数 217件 内訳；来院72件（うち来院後二次救急搬送2件）

来院キャンセル28件

医療相談96件（うち三者通話対応42件）

一次救急非該当判断12件、二次救急依頼判断4件、その他5件

出務日数 365日

協力会員（出務・オンコール）

青谷 弘、青山 洋、赤垣伸子、明石恵司、浅田延佳、渥美正彦、池下克実、石田栄吉、石田 徹、井手健太郎、稲垣亮祐、稲田泰之、乾 達哉、井上 聡、入澤 聡、岩井眞二、岩橋正人、植野秀男、浦 公美、江川功、遠藤さゆり、大賀征夫、大久保圭策、太田幸司、太田幹夫、大野京介、岡田 清、越智友子、鍵本伸明、影山 航、梶本隆哉、片山尚典、勝田充代、勝田洋一、勝元榮一、加藤公敬、金本絵里、川口俊介、川茂聖哉、河原みどり、河村敬子、貴島有子、北田洋子、北中淳悟、鬼頭有代、木下 忍、木村良博、京谷京子、釘抜利明、日下博登、楠部剛史、久保悦子、栗木紀子、樽谷知大、児島麻里、子安信寛、左海真介、坂口敬人、坂元秀実、作田泰章、澤田将幸、志水隆之、清水聖保、首藤由江、生野宏和、陳 元太、眞城拓志、杉浦 卓、杉山博通、角谷岳朗、瀬浦敏志、宋 大光、孫 漢洛、高石 穰、田川精二、田川 亮、滝沢義唯、竹村有由、田中亜紀、田中 一、田中博文、谷 宗英、田畑紳一、田伏里奈、辻 敬、辻本土郎、土戸光雄、堤 俊仁、津本 学、鄭 庸勝、戸島 覚、中井雄大、長井曜子、長尾喜代治、中尾剛久、永田利彦、中西重裕、中迎憲章、中村芳昭、仲山彰俊、新川久義、西浦竹彦、西川瑞穂、西口昌樹、野田哲朗、野村典子、野村吉宣、橋本博史、花尾晋一、平山栄一、廣田卓也、福田晋平、福田真也、福本素由己、藤瀬敬喜、藤田素樹、堀内麻美、堀野 敬、前久保邦昭、牧村智広、正岡 哲、松島 篤、松田泰範、松村喜志雄、松本一生、松本浩司、松本直樹、圓尾和子、三田浩平、光田輝彦、皆川ひとみ、南 智久、宮田 明、三好裕子、村田俊輔、村田伸文、森麻里子、門矢規久子、八重垣常憲、安田 究、安田由華、八尋美千代、山内 健、山内美紀、山崎裕実子、山田一郎、山田圭造、山畑 清、山本 忍、横内敏郎、横山如人、吉田 祥、吉藤 諭、米山亜妃、李 利彦、林 成賢、渡邊新太郎、渡邊元雄（158名）

出務協力機関 大阪大学 大阪医科大学 関西医科大学 近畿大学 大阪市立大学
大阪市立総合医療センター

- ・救急情報センターへの相談事例に対応を行う精神科診療所医師によるオンコール体制（協力会員143名）
- ・精神科診療所の自院通院患者が救急対象となった際に常時情報提供に応じる体制（協力会員136名）
- ・精神科診療所の自院通院患者が緊急措置診察の対象となった場合の情報提供に応じる体制

7 講師派遣

- ・7月16日 市民後見人養成講座(基礎講習)「対象者の理解～精神障がい者の特性と本人の理解～」
勝元榮一（大阪市成年後見支援センター）
- ・7月20日 市民後見人養成講座(基礎講習)「対象者の理解～精神障がい者の特性と本人の理解～」
堤 俊仁（大阪市成年後見支援センター）
- ・8月27日・9月10日・11月16日・11月30日「うつ病の家族教室」安田究（大阪市こころの健康センター）
- ・9月8日 市民後見人養成講座(基礎講習)「対象者の理解～精神障がい者の特性について～」
西川瑞穂（堺市社会福祉協議会）
- ・9月17日 市民後見人養成講座（基礎講習）「対象者の理解（精神障がい者の特性について理解する）」
安田由華（大阪府社会福祉協議会）
- ・9月24日 市民後見人養成講座（基礎講習）「対象者の理解（精神障がい者の特性について理解する）」
大賀征夫（大阪府社会福祉協議会）
- ・10月5日「事業所のメンタルヘルス推進担当者研修会」
鍵本伸明、渡辺洋一郎（大阪府）

【令和4年度会務・事業報告】

- ・11月10日「障害者総合支援制度と医師意見書に関する説明会」中村芳昭、李利彦（大阪府医師会）
- ・12月15日メンタルヘルズ講演会「職場のメンタルヘルスについて」 稲田泰之（国土交通省近畿地方整備局）
- ・2月9日「人権教育研修会」 西川瑞穂（大阪府専修学校各種学校連合会）
- ・2～3月（オンデマンド配信）「令和4年度発達障がい医師養成研修」西川瑞穂（大阪母子医療センター）
- ・3月15日「事業所のメンタルヘルス推進担当者研修会」 稲田泰之、渡辺洋一郎（大阪府）

その他

各委員会等の活動

1 学術委員会

①学術研究会の開催

- ・令和4年4月23日 於 Web配信
- ・令和4年5月28日 於 Web配信
- ・令和4年6月25日 於 アットビジネスセンター心斎橋駅前/ハイブリッド
- ・令和4年7月2日 於 Web配信
- ・令和4年7月16日 於 TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前/ハイブリッド
- ・令和4年11月26日 於 住友ファーマ(株)大阪本社/ハイブリッド
- ・令和5年3月25日 於 住友ファーマ(株)大阪本社/ハイブリッド

②治療ガイドライン講習会

- ・令和4年7月9日 於 Web配信
- ・令和4年9月10日 於 Web配信

③精神科医療研究奨励金選考委員会

- ・令和4年12月16日 於 Web会議 4名

2 高齢者問題検討委員会

①学術研究会の開催

- ・令和4年6月4日 於 Web配信

3 企画啓発事業委員会

各種普及啓発事業の開催

- ①精神科医による一心の健康オンライン相談（第37回）
- ②【中止】メンタルヘルスフォーラム
新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため実施していない。
- ③市民講演会（7回）
- ④青少年の精神科診療所受診案内に関するマンガ動画を作成

4 医療観察法検討委員会

- ・保護観察所主催 大阪府医療観察制度運営協議会への委員派遣
- ・医療観察法付添人協力医の派遣

5 処方薬乱用・依存防止委員会

①学術研究会の開催

- ・令和4年9月24日 於 Web配信
- ・令和4年11月19日 於 日本新薬(株)関西支店/ハイブリッド

6 産業精神保健委員会

①講演会の開催および企画

- ・令和4年10月15日 於 ヴィアール大阪/ハイブリッド
- ・令和5年2月18日 於 ヴィアール大阪/ハイブリッド

②学術研究会の開催および企画

- ・令和4年7月30日 於 スイスホテル南海大阪/ハイブリッド
- ・令和4年8月24日 於 Web配信

【令和4年度会務・事業報告】

③講師の派遣（3件）

④委員会の開催

- ・令和4年4月20日 4名
- ・令和4年10月26日 4名

7 自殺対策検討委員会

①学術研究会の開催

- ・令和4年8月27日 於 Web 配信
- ・令和4年12月17日 於 Web 配信

①【中止】大阪弁護士会合同勉強会

新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため実施していない。

②リーフレット 発行及び配布

令和5年1月「未来ある あなたのこころと共に 一大精診会員診療所案内（新型コロナ禍のメンタルヘルス）」若年層を対象とした冊子を5,000部発行。

③講師の派遣（6件）

8 児童青少年問題検討委員会

①学術研究会の開催（児童虐待防止検討委員会合同開催）

- ・令和4年9月3日 於 TKP 大阪御堂筋カフェ/ハイブリッド

②講師の派遣（2件）

9 児童虐待防止検討委員会

学術研究会の開催（児童青少年問題検討委員会合同開催）

- ・令和4年9月3日 於 TKP 大阪御堂筋カフェ/ハイブリッド

10 学校精神保健委員会

令和4年6月29日、大阪府立学校でのいじめ事案に関して、大阪府福祉部子ども家庭局子ども青少年課、濱野氏と『大阪府立学校等のいじめの重大事態に係る再調査委員会』の委員選定についての相談を「Microsoft Teams」を使って行った。

11 医療制度委員会

①学術研究会の開催

- ・令和5年3月11日 於 Web 配信

12 医療経済委員会

- ・医業経営アンケート調査の実施

13 地域精神福祉委員会

①学術研究会の開催

- ・令和4年8月20日 於 Web 配信

②精神障がい者就労促進プログラム事業の実施

コロナウイルス感染拡大の影響があつてか参加機関が少なかつたが、就労支援に意欲的に取り組んでいる1医療機関を対象に就労支援講座を行った。

③【中止】事例検討会

COVID19感染拡大のため、研修実施が困難であつた。

④【中止】職員研修交流会

COVID19感染による社会状況のため実施を見送つた。

14 精神科救急委員会

①大阪市委託 精神科一次救急医療体制整備事業 救急診療所の運営

②精神科救急医療体制への協力

- ・救急情報センターへの相談事例に対応を行う精神科診療所医師によるオンコール体制
- ・精神科診療所の自院通院患者が救急対象となつた際に常時情報提供に応じる体制

【令和4年度会務・事業報告】

・精神科診療所の自院通院患者が緊急措置診察の対象となった場合の情報提供に応じる体制

令和4年度の大精診新入会員11名のうち8名が精神科一次救急体制への協力の同意を得て、現在精神科救急診療所の当番医として140名、オンコール体制への協力医145名、マイクロ救急への協力医は138名が参画している。

平成25年度より継続して精神科救急診療所に受診した患者で、未治療のケースや主治医のいない精神障害者への優先的な継続診療の受け入れを大精診会員に協力依頼を行っている。また大阪府警から大阪市を通じて要請があり、自殺未遂等で警察に保護されたケースに対して精神科医療を受けていない場合にその必要性の判断や速やかな精神科治療が受けられるように、一次救急の対応可能な時間帯で精神科救急診療所が行っているが、令和4年度は0件であった。

1.5 福利厚生委員会

新年伝達講習会の開催

・令和5年2月4日 於 ホテル阪急インターナショナル

1.6 会員支援委員会

・法務支援の検討

1.7 災害対策・震災支援委員会

①【中止】日精診被災地支援活動への協力

②会員安否確認訓練（2回）

③LINE OpenChat 設置

1.8 会誌編集委員会

協会誌の発行 令和5年3月に第47号を発行した。

1.9 情報委員会

①大精診デジタルニュース編集・発行

②大精診メーリングリスト管理

③ホームページ構築・管理運営

2.0 妊産婦メンタルケア連携委員会

①学術研究会の開催

・令和4年10月1日 於 Web 配信

②大阪府妊産婦こころの相談センター相談出務協力

（3）日精診関連事項報告

1 総 会：第28回（令和4年6月5日、AP東京八重洲）

2 理 事 会： 11回（令和4年4月10日、Web）

（令和4年5月8日、Web）

（令和4年6月5日、Web）

（令和4年7月10日、Web）

（令和4年9月11日、Web）

（令和4年10月9日、Web）

（令和4年11月13日、Web）

（令和4年12月11日、Web）

（令和5年1月15日、Web）

（令和5年2月12日、Web）

（令和5年3月19日、Web）

3 災害支援対策全国会議：1回（令和4年10月23日、Web）

(4) 府医師会、大阪府、大阪市関係事項報告、及び各種委員

- 1 厚生労働大臣表彰 渡辺 洋一郎
堺市感謝状 吉田 祥

- 2 ・大阪府医師会医学会評議員会（大海、松本一、安田究）
 - ・大阪府医師会医学会運営委員会ならびに生涯教育推進委員会（稲田）
 - ・大阪府医師会健康問題相談特別委員会（都井、牧村、撫井）
 - ・大阪府医師会地域医療計画推進委員会（堤）
 - ・大阪府医師会介護・高齢者福祉委員会（中村）
 - ・大阪府医師会学校医部会常任委員会（西川）
 - ・大阪府医師会学校医部会精神保健対策委員会（金子、安田由）
 - ・大阪府医師会産業医部会（鍵本）
 - ・大阪府医師会産業医研修カリキュラム検討委員会（鍵本）
 - ・大阪府産業保健活動推進協議会（鍵本）
 - ・大阪府医師会保険指導委員会（石田丈）
 - ・大阪府単科医会連合会（堤）
 - ・大阪府精神保健福祉審議会（堤）
 - ・大阪府精神医療懇話会
（〔豊能〕坂元〔三島〕稲田〔北河内〕石田徹〔中河内〕鄭〔南河内〕李〔泉州〕川田晃〔大阪市〕鍵本）
 - ・大阪府堺市保健医療協議会（中村）
 - ・大阪府精神科救急医療運営審議会（堤）
 - ・大阪府外国人医療対策会議（稲田）
 - ・大阪府自殺対策審議会（稲田）
 - ・大阪府自立支援医療費判定会議（西村、李、中村）
 - ・大阪府精神障害者保健福祉手帳判定会議（池下、京谷、本、坪倉）
 - ・大阪府精神医療審査会（藤田素、西口昌）
 - ・大阪府精神科医療機関療養環境検討協議会（撫井）
 - ・大阪府障がい者自立支援協議会地域支援推進部会（堤）
 - ・大阪府障がい者自立支援協議会発達障がい児者支援体制整備検討部会（大久保圭）
 - ・大阪府精神障がい者地域移行推進ワーキンググループ（堤）
 - ・大阪府精神障がい者社会生活適応訓練事業推進委員会（田川亮、西浦）
 - ・大阪府介護保険審査会（李）
 - ・大阪府麻薬中毒審査会（鬼頭）
 - ・大阪府依存症関連機関連携会議（戸島）
 - ・大阪府依存症関連機関連携会議 アルコール障がい対策部会（堤）
 - ・大阪府依存症関連機関連携会議 薬物依存症地域支援体制推進部会（京谷）
 - ・大阪府依存症関連機関連携会議 ギャンブル等依存症地域支援体制推進部会（戸島）
 - ・大阪府ギャンブル等依存症対策推進計画関係者会議（辻本）
 - ・大阪府ギャンブル等依存症対策推進会議（辻本）
 - ・大阪府医療観察制度運営連絡協議会（大久保圭）
 - ・大阪府学校保健総合支援事業健康課題解決支援事業専門医師（西川）
 - ・大阪府立学校等のいじめの重大事態に係る再調査委員会（大久保圭、西川）
 - ・大阪府立学校いじめ防止対策審議会（西川）
 - ・大阪府社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童虐待事例等点検・検証専門部会（大久保圭）
 - ・大阪府非常勤嘱託産業医（井手、稲田、北田）
 - ・大阪府妊産婦メンタルヘルス検討会（堤）

【令和4年度会務・事業報告】

- ・大阪府妊産婦こころの相談センター相談医師（堤）
- ・大阪府こころの健康総合センター運営検討会議（堤）
- ・大阪府総合労働事務所職場におけるメンタルヘルス専門相談員（稲田）
- ・大阪市精神保健福祉審議会（堤）
- ・大阪市精神保健福祉審議会自殺防止対策部会（堤）
- ・大阪市自立支援医療費（精神通院）支給認定・手帳交付審査部会（勝元、辻、西川、森口）
- ・大阪市精神医療審査会（清水）
- ・大阪市地域移行推進検討会議（堤）
- ・大阪市障がい者施策推進協議会専門部会（精神障がい者地域生活支援部会）（鍵本）
- ・大阪市障がい者施策推進協議会専門委員会（障がい者計画策定・推進部会）（京谷）
- ・大阪市障がい者施策推進協議会専門委員会（地域自立支援協議部会）（京谷、堤）
- ・大阪市地域自立支援協議会（堤）
- ・大阪市障がい支援区分認定審査会役員会（堤）
- ・大阪市障がい支援区分認定審査会合議体連絡会（京谷、堤、前久保）
- ・大阪市障がい支援区分認定審査会合議体委員
（〔北・大淀〕孫田、〔都島〕坂口、〔福島〕生野、〔西〕福田晋、〔天王寺〕井上、〔浪速〕山本大、〔西淀川〕本、〔淀川〕堀野、〔東淀川〕西浦、〔東成〕松田泰、〔旭〕中西保、〔阿倍野〕西口昌、〔住吉〕田畑、〔東住吉〕眞城、〔平野〕撫井）
- ・大阪市障害者就業・生活支援センター専門相談員（堤）
- ・大阪市認知症疾患医療センター連携協議会（堤）
- ・大阪市医療扶助審議会（釘抜）
- ・大阪市生活保護法医療扶助業務担当非常勤嘱託職員（嘱託医師）（石原）
- ・大阪市健康管理担当医（大海）
- ・港区保健福祉センター 精神保健福祉相談担当嘱託医（牧村）
- ・堺市精神保健福祉審議会（遠藤晃、高橋幸）
- ・堺市精神障害者保健福祉手帳判定審査会（中村、吉田祥）
- ・堺市自立支援医療（精神通院）判定会議（中村、吉田祥）
- ・堺市精神医療審査会（遠藤、中村、花尾、吉田祥）
- ・豊中市メンタルヘルス対策推進会議（赤垣、八尋）
- ・大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会運営監視小委員会（安田究）
- ・大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会苦情解決小委員会（勝元）
- ・大阪府社会福祉協議会大阪後見支援センター審査会（堤）
- ・大阪府社会福祉協議会権利擁護推進審査会（有本）
- ・大阪市社会福祉協議会あんしんさぼりと事業（日常生活自立支援事業）契約締結審査会（平山栄）
- ・国保審査委員会（稲田、平山栄）
- ・社保審査委員会（堤、李）
- ・児童虐待防止協会（西川）
- ・大阪メンタルヘルスネットワーク会議（堤）
- ・大阪自殺防止センター 電話相談スーパーバイザー（勝元）
- ・大阪社会保険事務局健康保険傷病手当金等給付審査員（入澤、瀬浦）
- ・日本年金機構大阪事務センター 障害基礎年金認定審査医員（石田大、大賀）
- ・大阪地方裁判所民事調停委員会（向井）
- ・大阪労働局地方労災医員（鍵本、稲田、藤本修）
- ・大阪産業保健総合支援センター特別相談員（鍵本）
- ・大阪市立東淀川特別支援学校精神科校医（西川）
- ・大阪府立思斉支援学校校医（中西保）
- ・大阪府立大阪南視覚支援学校校医（吉田充）
- ・大阪府立堺支援学校校医（庄路 非会員）
- ・尼崎市いじめ問題対策審議会（山下 非会員）

【令和4年度会務・事業報告】

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、事業報告の附属明細書は作成しない。